



今まで知らなかったドイツを実際に見て感じる事ができる



広い公園もトレイルバスで楽ちんです



園内の是里(これさと)ファイナリーで秋の新酒を試飲



園内の一角「ベルク」で毎日焼くピザや大きな石窯パンはヘルシーさが人気



いろいろな犬と遊べるふれあいワンワン牧場は9月13日～11月24日の開催(大人500円・小人300円)



お肉をねって、手づくりドイツソーセージを作りました



ドイツの森で秋の一日を思いきりエンジョイ

岡山 東備エリアドライブ

新型エスティマTで、

私たちだけの

秋を見つけに出かけよう。

なによりも過ごしやすい秋、景色もきれいな秋、そう私たちの大好きな季節。ドライブやアウトドア、そしてグルメ探訪にも絶好のシーズンです。そこで今回は、スタイリッシュなお気に入りの1台、新型エスティマTで、いちばんの秋を探しに出かけました。

1日目

東備ゾーンへ
秋本番を探しに…

岡山トヨタ発
《9:00》
県道27号
山陽町経由
ドイツの森
《10:00》

岡山農業公園
ドイツの森 クローネンベルク

岡山市街をぬけ、山陽町・赤坂町を経由して県道27号(岡山吉井線)を北上します。吉井町へ入って「仁堀トンネル」を通りしばらく行くと、ドイツの森への進入路。

広い駐車場に新型エスティマTを止め、ドイツの農村をモデルにした園内へ。広い敷地には、シタタト(街のゾーン)、ベルク村のゾーン、ホフガärten(花のゾーン)、レーベン(牧場のゾーン)、シュピール(遊びのゾーン)などのゾーンがゆったりとレイアウトされ、陽気なヨーロッパの人たちの民俗芸能ショーや、牧童と牧羊犬の見事な羊の追い込みなど、様々なアトラクションも楽しむことができます。

赤磐郡吉井町仁堀中ノ0869-58-2111/9時～17時(季節・曜日により変動あり)/12月～2月は火・水曜休(祝日・年末・年始は営業)それ以外は無休/P500台 http://www.farmpark.co.jp/dotsumonori/

見る、遊ぶ、食べる楽しさ満載のドイツの森。そしてこのテーマパークのもうひとつのおすすめが体験する。新鮮な生クリームから作るバター&パン作り教室やアイスクリーム作り教室。そばや豆腐作りに、手作りリース、トルペイント、器の絵付け、オカリナ絵付け教室などのクラフト系まで豊富にメニューが用意されています。今回は食欲の秋とあって、ソーセージ作りを体験。ドイツでは種類以上のソーセージがあるそうですが、その中の代表的なソーセージを、ミンチ肉から腸詰め、ポイルまでを体験しました。真空パックして、お土産にお持ち帰りもできるんですよ。

バラジャムアイスクリームなど、季節によって、そのときにしかできない体験教室も開催。その都度ホームページで案内されるのでチェックしてみてください。

ドイツの森の体験教室食(クラフト)/体験料金(材料費込み)500円～1500円/所要時間は40分～90分。クラフト体験教室はお子様から大人まで楽しめる。



国宝の講堂の外縁に腰掛けて贅沢極まりない紅葉見物のひとときです



中国の孔子のふる里から移植した楡の木の紅葉



情緒ただよう閑谷界限、独特の石堀も見事です



園内で食べられるパンやピザ、ソーセイ類などは、どれも天然素材を使うヘルシー仕様



岡山県中東部の高原にある佐伯ファミリーパーク。秋風がさわやかです



しっかりとした地鶏肉の甘みと歯ごたえ、薄切りにしてあるので実に食べやすい



本格的なりんご狩りのシーズンは毎年10月から、作柄を問い合わせて出かけよう

和気郡佐伯町南山方1-4-4・15 / 08669-881141
 8 / 昼食は11時~14時 / 火曜休(祝日の場合翌日) 地
 鶏すき焼きは一人2800円、2~3日前の予約が必要
<http://www.tyokou.co.jp/kokoku/saeki/>
 標高四三〇メートルの三保高原の一角にある佐
 伯ファミリーパークには口クハスやキャンプ場、全
 天候型のテニスコートやプール、サイクルポート、パ
 ッテリカーなど家族で楽しめる設備が自白押し。
 また園内には雲海と天気の良い日には瀬戸内海ま
 でも一望できる展望天然ラドン湯の東吉備高原温
 泉があります。
 十二品種約二〇〇本のりんごの木が栽培され
 るりんご園では、八月下旬のつがるに始まり、九
 月下旬から「さんざ」王林、十月上旬の「ふじ」ま
 で、もぎ取り収穫が楽しめる。毎年十月上旬には恒
 例のりんご祭りが開かれます。

ドイツの森を出て次に向かったのはお楽しみめのケ
 ルメスボット。こちらもカフェやレストランではあり
 ません。ご存知の人も多い佐伯町のりんご狩りも
 できる高原リゾート。そこにある町営宿泊施設ロマ
 ンツェの人気メニューを、今回特別に紹介します。
 それが、地鶏すき焼き。プロイラーとは一味もふた
 味も違う美味しい地鶏をジュージュー焼いて割り下
 をかけ、地の野菜をたっぷり加えてでき上がり。溶
 いた新鮮卵を付けて食べると、地鶏の存在感ある味
 わいに誰もが笑みをこぼすはず。秋一番に、これは
 とびきりのご馳走です。

ドイツの森 クローネンベルク 《12:00》
 県道27号 国道484号 国道374号

佐伯ファミリーパーク 《12:30》
 佐伯ファミリーパーク

街並み広場資料館横パウケ売店内レジで10時~16時の
 間いつでも受け付け 食の教室は団体予約状況など
 より一般の体験(バター・アイス)ができない場合があり
 ます、必ず数日前までに予約問い合わせを

閑谷学校 《14:40》
 県道261号 国道250号
 日生港 《15:10》
 瀬戸内観光汽船
 小豆島大部港
 県道26号
 リゾートホテル
 オリビアン小豆島
 《17:10》

閑谷学校
 閑谷学校は今から約三三〇年前に築かれた、世
 界最古の庶民学校。今まさかりに紅葉する見事な
 一對の横かいの木は、学問の祖ともいえる孔子の
 故郷中国からわざわざ移植したものだそう。
 閑谷学校の学問の中心となる講堂は国宝。ケヤ
 キ、ヒノキ、クスなどの良材を使って建てられ、床板
 は現在でも鏡のように光っています。
 備前市閑谷784 / 08669-671436 / 9時~17
 時(入館16時30分まで) / 無休 / 入場料3000円 / P1
 00台

ちょっと寄り道
 佐伯ファミリーパークから急な坂道、曲がりくね
 っており要注意を下り、国道に出て吉井川沿いを
 南下します。途中和気町で県道岡山・赤穂線へ
 和気の町なみを過ぎると、藤公園や和気神社の近
 くを過ぎて吉永町へ。この神社の参拝道脇に銅像
 がある和気清麻呂公は、奈良時代から平安時代
 にかけて中央政界で活躍し、長岡藩や平安通都に
 尽力した大人物。そうそう、近くには生産匠数日
 本一の徳永こいのほりもあつたね。
<http://www.tokunagagoi.co.jp/>

佐伯ファミリーパーク 《13:30》
 国道374号
 和気町経由
 県道1号 県道261号
閑谷学校 《14:10》

東備の紅葉と言えば 閑谷神社
 リンゴ狩りは9月~11月上旬要予約・季節によって
 異なる / 08669-881144(りんご園管理棟) / シ
 ーズ中無休 / 6才以上1人500円(食べ放題)
 東吉備高原温泉 / 10時~17時 / 火曜休 / 大人500
 円 / 冷鉱泉(低張性中性冷鉱泉)



耳をすませば、大石先生と12人の子供たちの笑い声が聞こえてきそうです



岬の分教場でノスタルジーにひたる...



校門を出て、昔日の風情が残る田浦の海岸へ



瀬戸内の風景と夕陽の眺めはまさに天下一品です



広々とした客室でゆったりくつろいで

紅葉の中を行くロープウェイ



とにかく絶景の連続、空からの寒霞渓見物



美しい風景の中でケイマンゴルフやバターゴルフも楽しめます



日生港からこのフェリーに乗って小豆島に向かいます。所要約1時間20分



スポーツ施設が充実した本格的なリゾートホテル、オリビアン小豆島



十数面の全天候テニスコートがありナイターもできます



シェフ自慢のメニュー



夕食はフレンチや和食、鉄板焼きなどが自由にチョイスできる

今日の宿泊地は小豆島。東備地区から島へのアクセスは、まず日生港からのフェリーが便利。乗船予約をしっかりとっておいた瀬戸内観光汽船に乗って海路1時間20分、のんびりと船旅を楽しみました。フェリーってほんとドライブの息抜きになていい感じですよ。

リゾートホテルオリビアン小豆島

瀬戸内海を見下ろす高台にあり、四季折々に変化する自然美と、瀬戸内海の雄大な光景の中に立つハイセンスなリゾートホテルです。16万平方メートルの広大な敷地には、ホテル本館のほかチャペルや

小豆島の秋を満喫

ホテルでゆっくり朝食をとってから二日目のドライブ。新型エスエヌマのハンドルを握ってさあ今日も安全運転。ちよとときつい登りもあるホテルから寒霞渓のワインディングロードですが、新型エスエヌマなら余裕のパワーで、すいすいです。

リゾートホテル
オリビアン小豆島
《9:10》

小豆島
スカイライン

寒霞渓
ロープウェイ
《9:40》

寒霞渓ロープウェイ

寒霞渓は何百万年もの歳月が削り出した日本屈指の深谷美。風雨の浸食によつて創られた奇岩と木々の織り成す風景を眺めながら、そそり立つ大岩壁の中を行くロープウェイ観光は、まさに小豆島めぐりのハイライト。特に秋の紅葉は、全国に知られた有数の名所のひとつ。山頂駅と山ろくの紅葉亭間を結ぶ空中散歩は、表十二景、裏八景からなる渓谷美だけでなく、美しい瀬戸内の風景も楽しめます。

年中無休／運行8時～17時 3月21日～10月20日・12月1日～12月20日は8時30分～17時 12月21日～3月20日は8時30分～16時30分／往復大人1250円・小人630円、大人片道700円・小人320円

さまざまなスポーツ施設がレイアウトされ、海や夕陽の眺めが見事な露天風呂＆大浴場は天然温泉。まさに「遊」食「泊」癒しの四拍子揃った本格的なリゾートホテルです。

料理は和食会席、寿司会席、洋食コース、鉄板焼などの中から好みのスタイルが選べます。もちろん、小豆島内旬の魚介が満載。小豆島屈指の本格リゾートホテルだけあって客室もとってもひろびろ。もちろんどの部屋もオーシャンビューです。

小豆郡土庄町夕陽ヶ丘/0879-652311/チェックイン14時30分チェックアウト11時/宿泊費についてはお問い合わせをP150台/ <http://www.olivian.com/>

名作のふるさと 二十四の瞳映画村へ

寒霞渓
ロープウェイ
《9:40》

寒霞渓
ブルーライン

国道436号
県道28・249号

二十四の瞳
映画村

番の里

野の花
《昼食》

岬の分教場

寒霞渓をくんだり草壁港から東に進んで権現鼻方面へ。穏やかな内海灣の風景を見ながらドライブしている左手に小さな木造校舎が見えてきます。これが壺井栄の小説「二十四の瞳」の舞台となった昔日の風情がそのまま残る田浦分校。明治35年に田浦尋常小学校として建てられ、明治43年から昭和46年まで苗羽小学校田浦分校として多くの子供たちが巣立っていったこの、岬の分教場は、そのあの大石先生と子供たちのドラマの舞台となつた学校教室には、廃校になつた当時のままの机やオルガン子供たちの作品などが残ります。

小豆郡内海町田浦/0879-825711/9時～17時/無休 12月28日～30日は休み/入館大人200円・中高生100円・小学生無料/P10台



村内にはこんな楽しい「海魚エサやりコーナー」もあつたりします



あれこれ迷って、時間があつという間に過ぎてしまいます。それほど楽しい「映画村」でした



村内に一歩足を踏み入れれば昭和初期の時代へタイムスリップ



映画のオープンセットを活用して昭和初期の村を再現した「映画村」



懐かしいボンネットバスの前ではいポーズ



小豆島本場の素麺をはじめ麺の美味を満喫できる麵房「竹林寺」



意外に美味しいつくだ煮アイスが2種類あつて1個250円



試食で味を確かめて気に入れば買ってもらうという店の姿勢。ここなら「名物に旨いものあり」と納得できる



二十四の瞳映画村

岬の分教場から南に数百メートル、内海町の権現鼻岬先端近くにあるこの「二十四の瞳映画村」は昭和62年に田中裕子さん主演で撮影された口ケ用のオープンセットを修復、保存するユニークな観光スポットです。敷地内には、大正から昭和にかけての小豆島でよく見られた家並みが再現されており、軒先には昔ながらの生活道具なども並べられています。

小豆郡内海町田浦 / 0879-822455 / 9時〜17時 / 無休 12月28日〜30日は休み / 入村大人630円・中高生320円・小学生210円 / P100台
岬の分教場・二十四の瞳映画村の見学は両施設のセット券大人750円・中高生380円・小学生210円(を利用しよう)

「醬の里」へ 小豆島名産の

「岬の分教場」のある内海町の基幹産業は、手延べ素麺のほかに、江戸時代に始まった二百年の伝統をもつ醤油産業と、佃煮生産です。そういえば、草壁港から分教場に向かう途中には、大きな蔵が建ち並び風景が続く一角がありました。今度はそちらのほうへ向かってみましょう。

つくだに屋さん

小豆島の昆布の佃煮生産は日本一。全国生産の約30%を占めています。お土産にもいいですね。というわけで立ち寄ったのが佃煮老舗の工場に併設されたこの直売店。店内の佃煮はなんと全種類が味見オーケーで、本当のお気に入りの味を探し出すことができます。また全国でもここだけにしかない「つくだ煮アイス」という名物もあつて、見事なミスマッチが楽しめます。

小豆郡内海町古江 / 0120-882838 (岡田武市商店) / 9時〜17時(土日祝は15時まで) / 不足休(ほぼ無休) / P約10台

マルキン醤油記念館

ひとつひとつ吟味を重ねた良質の大豆と小麦を材料に、じっくり醸造される小豆島の醤油は、知る人ぞ知る名品。館内では島内最大手のマルキン醤油の歴史をはじめ、醤油の製造工程の紹介や道具などの展示を見ることが出来ます。その上、見学者にはお醤油のお土産付なのでとてもお得気分。すぐそばには醤油工場直営店もあり、周囲には、お醤油の良い香りが漂っています。この名物は、醤油ソフトクリーム。とてもクリーミーなキャラメル風味の美味しさでした。

小豆郡内海町苗羽甲 / 1850 / 0879-820047 / 火曜休 10月20日、11月23日は無休 / 入場料大人210円・小人100円 / P40台

さあいよいよ 小豆島グルメを

そろそろお昼。紹介するのは内海町の街中にある隠れ家のような和食どころ。夜は小豆島の豊かな魚介を使った創作料理あてに、地元グルメの人たちが通いつめるこのお店。そしてお昼は評判のお弁当。どんな味が楽しみです。

創作料理 野の花

スポーツショップの二階にあるお店。店内に入るとそこは美食の異空間。畑でとれたばかりの野菜や、ご主人がその日に仕入れる、魚の宝庫小豆島の旬の魚介を使ったお弁当は、見た目にもかわいらしく、もちろん味も満点、大満足。店名どおり、野の花やしゃれた小物をあちこちにあしらった店内でゆっくり、口福の時を過ごしました。

小豆郡内海町安田 / 23307 / 0879-826077 / 12時〜13時30分、17時30分、21時(必ず予約を) / 月曜の昼と日曜休 / 野の花弁当 1200円、夜のコース 5000円 / P3台



ハーブ・クラフトコーナーでは、様々な体験が楽しめます。私たちは香りのポップリ作りにチャレンジ



地中海そのものの雰囲気と風景を満喫できる小豆島オリブ公園



上を見おろせば高い倉の窓から、うつすらと光がさし込んで昔の醤油づくりの道具たちが、やさしく語りかけているようです



これも小豆島ならではの風景



醤油屋さんのしょうゆソフトクリーム



様々な香りが楽しめるクラフトでした



サンオリブは露天風呂・ハーブ湯・エステ湯などのある2002年にできた天然温泉



珍しいフレッシュハーブティー、ハーブトーストが人気の喫茶GREECEはオリブ記念館2階、ハーブティ350円



洗練された雰囲気だが少しも堅苦しくない、落ち着ける店内。どの料理も一期一会の心が込められた一流の味



昼のお弁当は限定20食、夜はおまかせのコース料理で、必ず値段以上の満足感にひたれたいと評判



ギネス認定「世界一狭い」海峡です



「湖の引いたときだけ現れる海の間廊」エンジェルロード

小豆島はまだまだ見どころ満載。この誌面ではなかなか紹介できないほど。でも最後に「つ」とっておきの「縁結びスポット」と「ギネスマンキングポイント」に立ち寄りてみましょう。

ユニークな
こんな見どころも

小豆島はまだまだ見どころ満載。この誌面ではなかなか紹介できないほど。でも最後に「つ」とっておきの「縁結びスポット」と「ギネスマンキングポイント」に立ち寄りてみましょう。

オリブの葉が風にそよぐ広大な丘に、オリブ記念館、ギリシャ風車、ハーブクラフト館などがレイアウトされている公園です。そしてハーブガーデンの一角にあるのが「ここに立ち大好きな人に告白すると必ず想いが心に響く」というエリエストロダ（オリブの輪）。不思議な天使の音が聞こえてくるんですよ。

小豆郡内海町西村甲1941-11 / 0879-82-2200 / 9時~17時（駐車場・トイレ・電話は24時間利用可）／無休／入園無料／ハーブ・クラフトはオリブリース材料費530円など／P100台 サン・オリブ温泉は12時~21時 / 水曜休（祝日の場合は変更）／温泉施設利用大人700円

オリブ公園

「幸せを招く樹木」といわれるオリブ。古代のアテネ市民はこのオリブが健康な食生活に欠かせないものとして、アクロポリスのエレクテウス神殿に聖樹として祀っていたそうです。日本のオリブは明治41年に、地中海地方から小豆島に移植されたのが始まりです。

野の花
オリブ公園 《14:00》
エンジェルロード
土漕海峡
土庄港
両備フェリー
岡山 《18:00》

小豆島のオリブゾーンへ



土漕海峡付近から岡山へは、すぐ近くの土庄港からフェリーで海路1時間あまり。帰途ものんびり船旅を楽しみながら、新型エヌアーマーとともに小豆島をあとにしました。

ギネスブック公認の「世界一狭い海峡」がここ。単なる水路が運河に見えますが、これは海水が入りすぎるわきとした「海峡」。島東部の土庄地区と瀨崎地区の間を隔てています。幅は最大四百メートル、最小九・九三メートル。総延長は二・五キロメートルで、一九九七年版のギネスブックに「世界一狭い海峡」として掲載されました。海峡にはアーチ型の橋がかかり、近くの土庄町役場に申し込めば横断証明書（1枚100円）を発行してくれます。

小豆郡土庄町土庄本町／散策自由／問い合わせは0879-625300（小豆島観光協会）

土漕海峡

土庄地区の小豆島国際ホテル海側にあるのが「この話題の小豆島の「縁結びスポット」。引き潮になるとできる、この海の散歩道エンジェルロードで手をつないで歩いたら、必ず二人は将来結ばれる……。そんな言い伝えがあるそうです。潮の満ち干きで小豆島本島沖の余島などの4つの島がつながったり離れたりする風景はとても幻想的。お目にかかるチャンスは、1日に2回の干潮時。数時間だけ。運よくこの時間にめぐり合えるかな。

小豆郡土庄町銀波浦小豆島国際ホテル裏付近／散策自由／問い合わせは0879-625300（小豆島観光協会）

エンジェルロード